

### H30 年度検証結果（H29 推進交付金）

事業名	新発田市企業コンシェルジュモデル事業					
事業概要	食品工業団地内の企業で構成された協議会（企業（11 社）、商工会議所、ハローワーク、サービスセンター、市、団地組合で組織）を設立し、団地内の雇用の確保や企業力の向上などの総合的な支援とモデル形成を構築する。					
K P I	数値目標	基準値	実績値			目標値 (H30 年度)
			H28 年度	H29 年度	H30 年度	
	民間事業所の従業者数	37,839 人	38,170 人	38,780 人	－	38,180 人
	千人当たりの新規求職者に対する自己都合による離職者割合	353 人/千人	371 人/千人	370 人/千人	－	346 人/千人
工業団地等への立地企業数	2 件	5 件	8 件	－	14 件	
外部評価 (コメント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H29 年度市内高校への企業説明会は大変いい試みだと思う。</li> <li>・新発田企業コンシェルジュの取組について、食品団地内が活気づいていることが見て取れる。</li> <li>・人手不足が深刻な現状から、今後は外国人雇用も柔軟に受け入れなければならないと感じている。</li> </ul>					

### H30 年度検証結果（H29 推進交付金）

事業名	若者移住定住促進プロジェクト																																
事業概要	市内の若者を中心に、「民」主体の有機的プロジェクトチームを形成し、地域や大学等と連携を図りながら、交流人口の増加や仕事の創出のための活動や事業に取り組み、若者の定住を促進する。																																
K P I	<table border="1" data-bbox="468 560 1906 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">数値目標</th> <th rowspan="2">基準値</th> <th colspan="3">実績値</th> <th rowspan="2">目標値 (H30 年度)</th> </tr> <tr> <th>H28 年度</th> <th>H29 年度</th> <th>H30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 代から 30 代の純移動数</td> <td>△241 人</td> <td>△268 人</td> <td>△217 人</td> <td>－</td> <td>△207 人</td> </tr> <tr> <td>観光入込客数</td> <td>2,510 千人</td> <td>2,550 千人</td> <td>2,667 千人</td> <td>－</td> <td>2,603 千人</td> </tr> <tr> <td>体験・交流事業を利用した人</td> <td>0 人</td> <td>14 人</td> <td>33 人</td> <td>－</td> <td>75 人</td> </tr> </tbody> </table>						数値目標	基準値	実績値			目標値 (H30 年度)	H28 年度	H29 年度	H30 年度	20 代から 30 代の純移動数	△241 人	△268 人	△217 人	－	△207 人	観光入込客数	2,510 千人	2,550 千人	2,667 千人	－	2,603 千人	体験・交流事業を利用した人	0 人	14 人	33 人	－	75 人
数値目標	基準値	実績値			目標値 (H30 年度)																												
		H28 年度	H29 年度	H30 年度																													
20 代から 30 代の純移動数	△241 人	△268 人	△217 人	－	△207 人																												
観光入込客数	2,510 千人	2,550 千人	2,667 千人	－	2,603 千人																												
体験・交流事業を利用した人	0 人	14 人	33 人	－	75 人																												
外部評価 (コメント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住から定住に結び付けるための農村部体験ツアーなどを実施する際に、地域の若いリーダーの方がもっといれば、体験に来る方も増えると思う。その地域の夢を語れる若者たちを見つけてきて、体験に参加してもらおうと、語る側に夢と希望があるのではないか。</li> <li>・youtube 等で積極的に新発田の発信をしてほしい。</li> <li>・新発田近辺の、身近なところにいる「新発田に愛着を持ち、移住希望を持つ人」に向けた取組を検討することも必要だと思う。</li> </ul>																																

### H30 年度検証結果（H29 推進交付金）

<p>事業名</p>	<p>まちなかスポーツで子育てを楽しめるまちづくりプロジェクト ～【スポーツ】×【子ども】＝【子育て世代の定住促進・中心市街地活性化】～</p>																																
<p>事業概要</p>	<p>スポーツを通じた新たな子育て支援として、子どもたちのスポーツに親しむきっかけや体力の向上を図るなど、スポーツを通じて「アクティブな子育て」を推進するとともに、若い世代が集まる賑わいのまちを創出するなどの取組を進め、定住を促進する。</p>																																
<p>KPI</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 25%;">数値目標</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">基準値</th> <th colspan="3" style="width: 45%;">実績値</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;">目標値 (H31 年度)</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">H29 年度</th> <th style="width: 15%;">H30 年度</th> <th style="width: 15%;">H31 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">6 歳以下の子どもを持つ世帯の割合増加</td> <td>10.50%</td> <td>10.44%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>11.2%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">【スポーツ】×【子育て】事業への市外からの参加者数</td> <td>50 人</td> <td>192 人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>200 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">体力・運動能力調査による総合判定基準(A～Eの五段階)のうちA判定の幼児割合の向上</td> <td>0%</td> <td>1.6%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>						数値目標	基準値	実績値			目標値 (H31 年度)	H29 年度	H30 年度	H31 年度	6 歳以下の子どもを持つ世帯の割合増加	10.50%	10.44%	—	—	11.2%	【スポーツ】×【子育て】事業への市外からの参加者数	50 人	192 人	—	—	200 人	体力・運動能力調査による総合判定基準(A～Eの五段階)のうちA判定の幼児割合の向上	0%	1.6%	—	—	10%
数値目標	基準値	実績値			目標値 (H31 年度)																												
		H29 年度	H30 年度	H31 年度																													
6 歳以下の子どもを持つ世帯の割合増加	10.50%	10.44%	—	—	11.2%																												
【スポーツ】×【子育て】事業への市外からの参加者数	50 人	192 人	—	—	200 人																												
体力・運動能力調査による総合判定基準(A～Eの五段階)のうちA判定の幼児割合の向上	0%	1.6%	—	—	10%																												
<p>外部評価 (コメント)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・殆どの取組が年長児を対象としたものであるため、対象年齢が広がるとより良いのではないかと。</li> <li>・調査結果が、実施園にしか伝わっていなかったということがあったので、不参加の園にも情報を共有していただきたい。</li> <li>・子どもたちは大変楽しんでおり、とても良い経験になっているので、この取組を推し進めてほしい。</li> <li>・この取組には、ただ走るというような単純な運動がないが、単純な運動の方が良いケースもあるのでは。</li> <li>・当市のスポーツで子育ての取組はとてありがたいため、一過性のもので終わらずに、最低3年以上は継続して続けてほしい。</li> </ul>																																

### H30 年度検証結果（H29 推進交付金）

<b>事業名</b>	新発田 DMO 活動に基づく広域観光圏創出と輸出促進による稼げる地域づくり							
<b>事業概要</b>	観光による交流人口の増加及び経済効果の創出を目指す DMO を設立し、新発田市及び阿賀北地域の観光資源を活用した回遊促進策や誘客を進めるとともに、台湾等における物産商談会の実施のほか、農産物等の生産現場視察や地元業者との商談などにより、産業の底上げを行う。							
<b>K P I</b>	<b>数値目標</b>	<b>基準値</b>	<b>実績値</b>					<b>目標値 (H33 年度)</b>
			H29 年度	H30 年度	H31 年度	H32 年度	H33 年度	
	EC サイトで販売する管内の特産品等の取扱品目数 (※1)	58 品目	66 品目	—	—	—	—	85 品目
	管内農産物等輸出金額	4,000 千円	6,250 千円	—	—	—	—	45,700 千円
<b>外部評価 (コメント)</b>								
								※1：新発田市 DMO がプロデュース、コーディネートを行ったものに限る。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関東の旅行客からお土産についてよく聞かれるが、せっかく新潟に来たのでお米が買いたいという方が多い。米やアスパラなどの特産品を新発田城の近くで買うことができれば、消費にも繋がり、お金を新発田に落としてもらうことができるのではないかと。</li> <li>・ 新発田駅近辺にも物産展がないため、都心から来た観光客が、どこでお土産を買えばいいかわからないということをよく聞く。駅近辺にも常設の販売場所があるといいのではないかと。</li> <li>・ 来訪客をまちなかに案内しても、なかなかお店がわからないという現状がある。安兵衛茶屋や寺町たまり駅を紹介するが、商品が少なく選び甲斐がないということをよく聞くので、もう少しラインナップを充実させてほしい。</li> </ul>							